那覇市終身建物賃貸借制度に関する事務取扱要綱

制定 令和7年10月28日 まちなみ共創部長決裁

(目的)

第1条 この要綱は、高齢者の居住の安定確保に関する法律(平成13年法律第26号。以下「法」という。)及び同法施行規則(平成13年国土交通省令第115号。以下「省令」という。)の規定に基づく終身建物賃貸借制度に関する事務の取扱いについて、必要な事項を定めるものである。

(事業者の認可の申請)

第2条 法第53条第1項の規定により、終身賃貸事業者の認可を受けようとする者は、省令第32条第1項に規定する終身賃貸事業認可申請書(省令別記様式第1号)に、別表1に掲げる図書等を添付して、市長に提出するものとする。

(事業者の認可の通知等)

第3条 市長は、法第54条の規定により事業者の認可をしたときは、法第55条の規定に基づき、事業認可通知書(要綱様式第1号)により、当該認可を受けた者(以下「認可事業者」という。)に通知する。

(事業の変更)

- 第4条 認可事業者は、法第56条第1項の規定による変更(省令第36条で定める軽微な変更を除く。)をしようとするときは、事業変更認可申請書(要綱様式第2号)に、別表1に掲げる図書等のうち当該変更に係る部分の図書等を添付して市長に提出するものとする。
- 2 市長は、法第56条第2項の規定により、前項の変更を認可したときは、事業変更認可通知書(要綱様式第3号)により、変更の認可の申請を行った者に通知する。

(賃貸住宅の届出)

第5条 認可事業者による法第57条第2項の規定に基づく届出は、省令第41条第1項に規定する、終身建物賃貸借に係る賃貸住宅届出書(省令別記様式第2号)に、別表2に掲げる書類を添付して行うものとする。

(届出事項の変更の届出)

第6条 認可事業者による法第57条第3項の規定に基づく変更の届出は、認可住宅変更届出書(要綱様式第4号)に、別表2に掲げる図書等のうち当該変更に係る部分の図書等を添付して行うものとする。

(認可事業者による終身建物賃貸借の解約の申入れ)

第7条 認可事業者は、法第59条第1項の規定により、終身建物賃貸借の解約の申入れをし

ようとするときは、終身建物賃貸借の解約の申入れ承認申請書(要綱様式第5号)に解約の理由が発生したことを証する書類を添付して市長に提出するものとする。

2 市長は、前項の申入れを承認したときは、終身建物賃貸借の解約申入承認通知書(要綱様式第6号)を、解約の承認の申請を行った者に通知する。

(報告の徴収)

第8条 法第67条の規定による管理の状況に関する報告は、管理状況報告書(要綱様式第7号)によるものとする。

(地位の承継)

- 第9条 法第68条第2項の規定による届出は、地位の承継の届出書(要綱様式第8号)に次に掲げる図書を添付して行うものとする。
 - (1) 承継人が法人である場合には、商業登記簿謄本及び定款
 - (2) 承継人が個人である場合には、住民票の正本又はこれに代わる書面
- 2 法第68条第3項の規定による権原を取得した者は、事業の認可に基づく地位の承継を市 長に申請するときは、地位の承継の承認申請書(要綱様式第9号)に、権原を取得したこ とを証する書類を添付して、市長に提出するものとする。
- 3 市長は、前項の地位の承継を承認したときは、地位の承継の承認通知書(要綱様式第10号)を、地位の承継の承認の申請を行った者に通知する。

(改善命令)

第10条 市長は、法第69条の規定により、改善命令をするときは、改善措置命令書(要綱様式第11号)により、認可事業者に通知しなければならない。

(事業の認可の取消し)

第11条 市長は、法第70条第1項の規定により、事業の認可の取消しをするときは、同条第2項の規定により、事業認可取消通知書(要綱様式第12号)により、認可事業者に通知しなければならない。

(事業の廃止)

第12条 認可事業者は、法第71条第1項の規定により、事業を廃止しようとするときは、 事業廃止届出書(要綱様式第13号)により、市長にその旨を届出なければならない。

(その他)

第13条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定めるものとする。

附則

この要綱は、令和7年10月28日から施行する。

別表1 (第2条関係)

No.	添付書類	根拠条文
1	基準に適合する賃貸住宅において終身賃貸事業を行うこと	法第 53 条第 2 項
	を誓約する書面	
2	賃借人との終身建物賃貸借契約書の書式	法第54条第1項第1号
3	賃借人との賃貸借契約時に交付する重要事項説明書の書式	法第54条第1項第1号
4	仮入居の際の定期建物賃貸借契約書の書式	法第54条第1項第2号
5	(該当する場合) 前払金の保全措置を証する書類	法第54条第1項第5号
	※保全金額の連帯保証に関する銀行等との契約書など	省令第34条
6	住宅の修繕が計画的に行われることを説明する書類	法第54条第1項第6号
		省令第35条第1項第1号
7	家賃及び敷金の収納状況や事業の収支状況を明らかにする	法第54条第1項第6号
	方法がわかる書類	省令第35条第1項第2号
8	その他市長が必要と認める書類	省令第32条第2項

別表2 (第6条関係)

No.	添付書類	根拠条文
1	(新築住宅の場合)縮尺、方位、間取り、各室の用途及び設	法第57条第1項第1号
	備の概要を表示した各階平面図	省令第41条第2項第1号
2	(既存住宅の場合)賃貸住宅の規模及び設備の概要を表示し	法第57条第1項第1号
	た間取図	省令第41条第2項第2号
3	(新築住宅の場合)	法第 57 条第 1 項第 2 号
	加齢対応構造等の基準チェックリスト (新築住宅)	
4	(既存住宅の場合)	法第 57 条第 1 項第 2 号
	加齢対応構造等の基準チェックリスト (既存住宅)	
5	その他市長が必要と認める書類	省令第41条第2項第3号